

少年詩集

宇宙のひかり

紀の崎 茜

青山ライフ出版

## まえがき

この度、本書を出すきっかけとなったのは、私の数々の神秘体験でした。それによって宇宙のそして命の深淵さを垣間見たのです。

本書をごらんになって、何か感じるものがあればうれしく存じます。

まえがき

# 目次

まえがき……………2

第一部 日々の思い……………12

年のはじめに……………14

元旦……………16

偉大なお方……………18

形……………20

朝……………22

赤ちゃん	46
芽	44
産声	42
木	40
小窓	38
お風呂	36
朝顔	34
マトリョーシカ	30
宇宙の中に	28
下り列車にのって	26
駅	24

芋	68
足の裏	66
トンボの目玉	64
山	62
蟋蟀 <small>こむろせ</small>	60
犬	58
流れ星	56
星空	54
金木犀	52
つつじの花	50
爪	48

消す	96
光	94
いのち	92
秋の中で	90
落葉	88
哲学者？	86
本	82
信号機	78
販売機	76
色づく	72
大晦日	70

星	第二部	水	宇宙	世界	雨	福島で	はじめに
.....	魂のお話	.....	.....	.....	.....	.....	.....
112	110	108	106	104	102	100	98



空想好き	136
夢が教えたもの	134
啓示 <sup>けいじ</sup>	132
その五	129
その四	124
その三	123
その二	121
その一	118
神秘体験	118
音楽	116
星	114

プロフィール	158
あとがき	156
永遠へ	154
宇宙の片隅で	152
交信	148
精霊	146
音	144
闇の中で	142
雲	140



# 第一部

日々の思い

年のはじめに

宇宙が生まれて

一三八億年

それに

一日たして

お正月

年のはじめに

私は立っている  
新たな年の指の先に

元旦

カレンダーの  
表紙をめくる

急に息をする数字たち

今年に